

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

607-521

事務事業名	農地保全推進事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
						1	6	1	1	11	1	20,750
部等名	産業経済部 課等名 農業委員会事務局				包含する細々目							
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり											
施策	47 計画的な空間利用の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～		年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値					
	土地所有者・転用事業者及び農地		現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			23年度以前に終了は終了年度とする	
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度				
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	適切に農地が保全される	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
				18目標	最終目標			最終目標達成年度
				18実績	19目標			
23目標				23実績			↑	
18目標				最終目標			最終目標達成年度	
18実績				19目標				↑
23目標	23実績			最終目標達成年度				

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	法令に基づく農地保全事業 <参考> >細々目名:農業委員会総務費 農地対策一般経費 農業委員会設置費	農地部会を開催し、各農地法申請関係の調査・審査・協議、農振法・農業経営基盤強化促進法現地調査、審査、答申		
	18年度の実績			
	19年度計画	農地部会を開催し、各農地法申請関係の調査・審査・協議、農振法・農業経営基盤強化促進法現地調査、審査、答申		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金	786	1,097
	起債		
	その他		
一般財源	6,050	5,895	
事業費計(A)	6,836	6,992	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	6,836	6,992

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	暮らしと生命を守る安全安心して快適なまちづくり		現状値	19実績		
			20実績	21実績		
			22実績	23目標		
			現状値	19実績		
			20実績	21実績		
		22実績	23目標			

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価)	(その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価)	(その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価)	(その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価)	(その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価)	(その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)	(評価)	(類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価)	(その理由)		効率性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価)
				公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価)	(受益者とその理由)

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	